

参加費
無料

外国ルーツのこどもの 不就学ゼロに向けて

会場・オンラインの
ハイブリット開催

●第1回 6月15日（日）14時00分～16時30分
「ムスリムの子どもたちの就学支援」

講師：大橋 知穂（元JICA専門家）

クレイシ ハールーン

（日本イスラーム文化センターマスジト大塚事務局長）

会場：坂東市立岩井公民館風の砦（坂東市岩井3108番地）

●第2回 7月13日（日）14時00分～16時30分
「日本国内での不就学ゼロに向けた取り組み」

講師：小島 祥美（東京外国語大学 多言語多文化共生センター長）

会場：つくば市役所2階（つくば市研究学園一丁目1番地1）

主催

認定特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ

後援：茨城県教育委員会、常総市教育委員会、坂東市教育委員会、つくば市教育委員会

協力 IBARAKI-LINK 茨城の外国ルーツの子どもたちの未来を考えるネットワーク

助成

この事業は赤い羽根福祉基金の助成を受けて行います。

問い合わせ・申し込み先

特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ

303-0003 茨城県常総市水海道橋本町3571-1

TEL：0297-44-4281

E-mail: npocommons.global@gmail.com



赤い羽根
福祉基金



申し込みはQRコードから

講師紹介

第1回「ムスリムの子どもたちの就学支援」

大橋 知穂 (元JICA専門家—識字・ノンフォーマル教育オルタナティブ教育—)

ユネスコ・アジア文化センター、タイのユネスコアジア・太平洋地域事務所を経て、2008年からパキスタンで4つのJICAプロジェクトに従事。学習機会を逸してしまった子ども、若者、大人のために、新たな学習法の開発や、それを政府や社会が保障する政策・制度を構築。最近では多様な学習者を対象とするノンフォーマル教育へのAI活用を模索中。



クレイシ ハールーン

(日本イスラーム文化センターマスジト大塚事務局長)

1991年に留学生として来日。1999年に池袋にモスクができ2004年に若い世代にイスラームの教えを伝えるためにインターナショナルイスラミーヤスクール大塚 (IISO) 幼稚園をつくり2017年に小学校、2022年に中学校、2025年に高校を開校。同行では、英語と日本語で日本の教科書も用いて教育を行い日本の学校と行き来できる環境を地域の教育委員会などと連携してつくっている。



第2回「日本国内での不就学ゼロに向けた取り組み」

小島 祥美 (東京外国語大学 多言語多文化共生センター長)

小学校教員、NGO職員を経て、一地方自治体（岐阜県可児市）の全外国籍の子どもの就学実態を日本で初めて明らかにした研究成果により、同市教育委員会の初代外国人児童生徒コーディネーターに抜擢。大学生のボランティア活動や地域との連携を推進する教育センター開設に伴って愛知淑徳大学に着任し、交流文化学部教授等を経て、2020年9月より東京外国語大学に着任。2021年4月から現職。全国各地の自治体の外国人教育にかかわる委員を歴任。現在は文部科学省外国人児童生徒等教育アドバイザーなど

